

5月の委員会活動

5月10日（月）の6時間目に、二回目の定例の委員会活動がありました。5年生と6年生が、下の表にある委員会に分かれて活動しました。

北っ子、保健、体育、図書、整美、給食、放送、集会、環境、生活

生活委員会では、学校での子どもたちの「あいさつ」の様子について話し合いました。5月の生活目標は、「健康・安全で礼儀正しい生活をしよう」です。重点目標として、「あいさつ」の励行をあげています。話し合いでは、生活委員の子どもたちから、「あまり、あいさつをしてくれない」「返事をしてくれる人が少ない」などの反省が出てきました。もっと、学校の中で子ども同士や先生へのあいさつだけでなく、地域の人たちにもあいさつができるように、これからの取組について意見を出し合いました。「あいさつをする人の名前を発表する」「あいさつの大切さを伝えるビデオを作り、放送で流す」などの意見が出てきました。子どもたちのアイデアを活かした活動により、子どもたちの元気なあいさつの声を期待しています。



環境委員会の子どもたちは、児童玄関前のプランターに花を植えました。植えたのは、春先に植えた花に代わって、夏にも元気に花を咲かせるニチニチソウとベゴニアです。数人で分担して、花の苗をポットから慎重に抜き、根鉢を整えながら、適当な深さで植え付けました。これから、毎日、環境委員会の当番の子どもたちが、水やりや雑草取りなどの世話をしていきます。玄関前の花は、学校をきれいにし、心地よい環境づくりに貢献してくれます。きれいな花たちに迎えられると、きっと子どもたちは、朝から気持ちがいいでしょう。



図書委員会の子どもたちは、コンピュータを使った本の貸し出し方法について学んでいました。これまでは、紙のカードにて貸出をしていましたが、PTAから助成していただき導入したシステムを活用できるようになりました。本に貼ったバーコードを読み取るだけで貸出や返却が、簡単にできます。きっと、たくさん子どもたちが、本に親しむきっかけとなるでしょう。

